'72年の幕あけ

わたしたちのまわりをとりまく、国外、国内の社会情勢は、日々激しく揺れ動いています。国際社会にあっては、日本は、政治的、経済的にもはっきりとした指針を迫られ、また自主、自立の転機に立ち、新生日本丸の船出の航海にまさに乗り出そうとしています。

一方、国内にあっては、モータリーゼーションの発達またテレビの普及などにより、日常生活が便利になりましたが、その反面、生活の便利さにともなって、わたしたちのまわりには、公害、交通戦争、物価など、身近な問題が生じてきました。これらわたしたちをとりまく身近な問題は、みんなひとりひとりが問題にぶつかり、行政とともに解決していかなければならない問題です。

人間生活で、幸福をつかむということは、生活をしていくうえでの究極の目的追求ではないでしょうか。この1年、みなさんとともに、住みよい町づくり建設に、お互いにがんばっていきましょう。

住民とともに 人間性豊かな町づくり

向日町長　中山仙三

住民のみなさんには、輝かしい昭和四十七年の新春を、新しい希望と抱負を胸に、ご家族おそろいで迎えられたことと存じ、お慶び申し上げます。

わたしは、昨年四月町長選挙に次期選挙していただき、心からお礼を申し上げるしだいであります。

かえりみますと、七〇年代は激動の年といわれておりましたが、昨年は、日米繊維問題を始め沖縄返還協定、ドル問題、中国問題をめぐって大きく揺れ動き、政治的にも経済的にも重要な課題が提起された年でありました。

また、個人生活面においては、都市化、情報化の進展、個人消費の多様化、生活意識の変化などの大きな変貌が現われ、他方、毎日の生活に身近な各種の社会的施設の立ち遅れや、公害、交通戦争、物価高などにみられる経済と生活のひずみが拡大し、生活を妨げる障害が深刻化してまいっております。

新しく迎えた年頭にあたり、わたしは、心を新たにして、生活周辺の環境を整え、住民の健康を守るとともに、人間性豊かな町づくりの諸施策を進め、行政に対する住民の期待に応えたい所存であります。

しかしながら、ドルショックや景気鎮静化による当分は政の急迫化、行政需要を満たすには関連法が候しなってまいりましたが、特に前向きの姿勢で住民とともに考えて、取り組んでいきたいと思います。

とくに、町づくりのうえで課題となっている広域的な立場で、北方自治を生かす広域行政の推進や市制問題などについては、京都府並びに隣接市町と協調を密にして、向日町の明日をひらくため、総力をあげて努力する覚悟であります。

どうか、町政に対するみなさんの一層のご理解、ご協力を願わいますようお願い申し上げますとともに、みなさんのますますのご健康とご家族のご多幸をお祈り申し上げて、わたしのあいさつといたします。

ご成人おめでとう

はたちを祝う 成人式開かれる

一月十五日は成人の日でした。おとなになったことを自覚して、自分の責任と判断で生きぬこうとする青年を祝い励ます国民の祝日です。

この新成人となった青年を祝う成人式が、向日町社会福祉協議会主催により十五日午前十時三十分から向陽小学校講堂で開かれました。

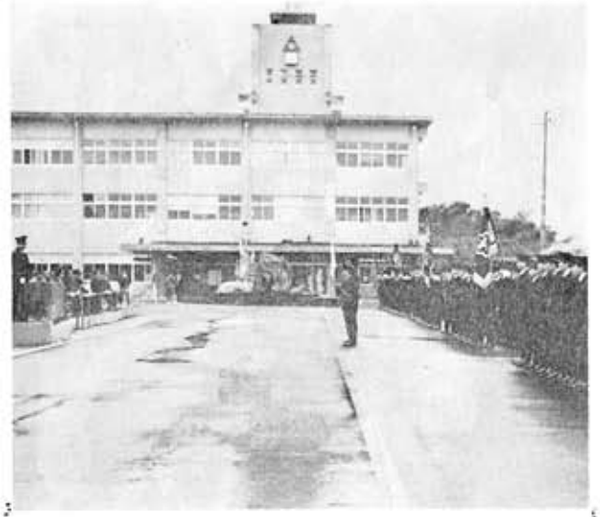
この日、町内で新人となったのは六百三十人で、そのうち式に出席したのは二百七十人で、式場には若い世代の息吹きがありました。

式には、中山町長はじめ関係社会福祉協議会長、町議会、町関係者多数出席して行なわれました。

これら来賓の祝辞のあと、成人代表の力強い二十歳の抱負を答辞しました。

引き続いて、記念撮影を撮り、出席者全員に記念品を贈り、式を終えました。

二十歳を祝うねを飾るよりこころを飾ろう



冬空に水のかけ橋

消防出初め式開かれる

新春一番、恒例の消防出初め式が十五日午前九時から役場前広場で行なわれました。

町を火災から守る町の消防本部と消防団の晴れ姿。式場には、消防職員28人、各部からの消防団員147人と消防車救急車らが整列、中山町長が「火災から住民を守るため消防魂を発揮し、住みよい火災のない町づくりを進めていこう」とあいさつのあと、消防団長の訓示があり、引き続いて、消防活動に功績のあった優良者を表彰しました。

式のあと、音楽隊を先頭に庭輪場内を分列行進し、最後に出初め式のフィナーレを飾る一斉放水は、力いっぱい冬空にあがり水のかけ橋をつくり、式を終えました。

七一年のできごと

〔一月〕火災から町内を守ろうと新春消防出初め式を行う。成人を祝う成人式を向陽小学校で、新成人五百八十二人誕生。

〔二月〕第三向陽小学校用地内で発掘された弥生時代の遺跡である「森本遺跡」を整備。

〔三月〕第一回定例町議会で四十六年度予算（骨格）きまる。一般会計九億六千三百九十二万円、特別会計国民健康保険事業一億五千二百六万円、土地取得事業二千三百一万円、公営企業会計（上水道事業）収益的収入一億一千六百五十万円、同支出一億四千九百九十二万円、資本的収入一億七千八十万円、同支出一億九千三百十五万円。

三十七年度から継続事業で施工してきた石田差田下水路が完成。

〔四月〕京都府議会議員選挙と向日町長選挙を執行。向日町長選挙では、中山町長が無投票で再選。第三向陽小学校が開校、第四保育所も開所。

〔五月〕第一回臨時町議会で、民家防火を引き続いて再任。向日町戦没者合同慰霊祭を釜山観音寺で執行。

〔六月〕第一回定例町議会で議員提案による「市制施行促進に関する決議」を賛成多数で決議。参議院議員選挙を執行。第三向陽小学校の増改築工事始まる。

〔七月〕向陽・第三向陽小学校の増改築工事始まる。

〔八月〕向日町議選が執行され新議員二十六人が誕生、新議長に木村繁雄氏、副議長に横山愛造氏。

〔九月〕町内十一会場で市制懇談会を開催、第三回定例町議会で一般会計、特別会計の決算を認定。敬老会はやらず、消防本部に二メートル級消防自動車（スノーケル車）を常備。

〔十月〕町民体育祭を挙行。市制アンケートを実施、賛成が七二・二パーセントを占める。第五保育所建設に着手。

〔十一月〕大綱踊り流行かれる老人クラブ作品展が向日町会館で。

〔十二月〕向日町社会福祉協議会二十周年記念大会を向日町会館で挙行。福祉文化会館建設に着手。第四回定例町議会開かれる。

1月のメモ

一月のことを和名で睦月（むつき）といいます。年の始めの月として、一家がもちろん、隣近所の人が相互にむつみあう月ということから、この呼び名が生まれたものでしょうか。

一月には、陰暦の一月、稲の実を水にひたして、そろそろ春の種まきの準備をしたところから、寒月（むつき）といわれたもののようです。

◆空気が乾燥しているうえに風の強い日が続きます。わが国の火災は、年間を通して十一月から急に増え、この一月から二月、そして三月を上っ点に五月まで火災シーズンといわれています。空気は乾燥し、風の強い日が多く、出火すれば、必ず大火になりやすい条件はそろっています。くれぐれも火の元に用心してください。

◆きびしい寒さに、庭の植木はちゃんとヒ例れることがよくあります。なるべく日当たりのよいところへ移してやるとか、はちにコモなどを被せてやりましょう。

◆気温の低いこれから一か月のあいだ、寒くておだやかな日を選んで、順々に衣類そのほか、日枯れ米しまいこんだままのものの出ほしをしたいものでしょう。

◆三学期のはじめ、教室の空気が落ちつかず、学習にも身が入らないといわれます。夜もおとなに混って夜ふかしのクセがぬけ切らず、朝寝坊という悪い習慣から早く立直らせましょう。進級・進学も、これが最後の学期ですから、がんばりましょう。